

**平成25年度木津川市一般会計  
補正予算第6号について（概要）**

総務部財政課

平成25年度補正予算第6号は、国の平成25年度補正予算を活用して東中央線整備事業を推進するとともに、都市再生機構による開発が中止された学研木津北地区の里山機能向上や生物多様性の保全に向けた次年度以降の取組みに必要な財源確保を図るものである。

**予算案の主な概要**

**1 補正予算の規模**

補正前	283億2,747万7,000円
補正額	△7億3,083万7,000円（2.6%減）
補正後	275億9,664万0,000円

**2 予算の内容**

**【主な歳入】**

◎寄附金

学研木津北地区関連寄附金 1億9,400万円

◎市債

街路事業債 5,140万円増

**【主な歳出】**

◎国の補正予算を活用

東中央線整備事業 5,652万9,000円増

◎里山機能向上や生物多様性の保全に向けた財源確保

学研木津北地区里地里山保全基金へ積立 1億9,400万円

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	総務部 財政課					
事 業	73	基金管理事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	336,271		93,000			9,471 233,800
補 正 額	196,562					32,007 164,555
補 正 後	532,833		93,000			41,478 398,355
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	木津川市ふるさと応援基金元金積立金:569千円増(570千円) 平成25年度ふるさと寄附金(8件)を積立 公共施設等整備基金元金積立金:194,942千円増(289,482千円) 土地売払収入及び木津中央地区開発関連事業に係る寄附金等を積立 準財産区等事業基金元金積立金:1,051千円増(6,790千円) 土地貸付収入を積立					
主 な 特 定 財 源	ふるさと寄附金:569千円 土地売払収入:30,124千円 土地貸付収入:1,314千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	決算余剰金の財政調整基金への積立、基金運用による利子収入の基金への積立や事業への活用、あるいは事業実施に際して特定目的基金が有効活用できるよう、寄附金や財産収入などを活用して積立を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	財政管理費
所 管	建設部 都市計画課					
事 業	3605	基金積立事業費(木津北地区関連)				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	7章3 【まちづくりへの参画と協働の創造】 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事 業 期 間	平成25年度			新規・継続		新規
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前						
補 正 額	194,000					194,000
補 正 後	194,000					194,000
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学研木津北地区里地里山保全基金元金積立金:194,000千円皆増					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	木津北地区用地の維持管理、安全対策、境界確定に要する費用を学研木津北地区里地里山保全基金に積立てる。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	総務費	項	徴税费	目	税務総務費
所 管	総務部 収納課					
事 業	3557	広域連合京都地方税機構負担金事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	7章3【まちづくりへの参画と協働の創造】新たな行政経営の展開と財政基盤の強化					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	48,462					48,462
補正額	3,496					3,496
補正後	51,958					51,958
補正予算額の 主な内訳	広域連合京都地方税機構負担金:3,496千円増(51,958千円) 派遣職員人件費の精算などによる。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	広域連合京都地方税機構への負担金事業(平成24年度までは滞納事務事業費で予算計上)					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	保健福祉部 社会福祉課					
事 業	589	地域福祉基金事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	1				1	
補正額	99				99	
補正後	100				100	
補正予算額の 主な内訳	地域福祉基金元金積立金:99千円増(100千円) 平成25年度福祉指定寄附金(1件)を積立					
主な特定財源	福祉指定寄附金:99千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	高齢化社会に対応し、地域における福祉及び保健に関する事業の推進を図るため、地域福祉基金の積立、管理等を行う。					
市民参加の 状況						
将来にわたる 効果等						

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
所 管	保健福祉部 高齢介護課					
事 業	653	老人福祉事務事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	831					831
補正額	2,954				12	2,942
補正後	3,785				12	3,773
補正予算額の 主な内訳	高齢者福祉センター災害復旧費負担金:2,954千円皆増 平成25年9月16日に発生した山城ぬくもりの里法面災害に係る復旧負担金 (工事:6,800千円から府補助金:893千円を控除し、市と法人で折半)					
主な特定財源	公有建物災害共済金:12千円 (やすらぎタウン天神川北広場倉庫扉修繕に係る共済金)					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	高齢者の生きがいづくりを支援する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	国民健康保険費
所 管	保健福祉部 国保医療課					
事 業	989	国民健康保険特別会計繰出事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	3章2【誰もが安心して暮らせる福祉都市の創造】ともに支えあう地域福祉の充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	314,785	20,184	135,563			159,038
補正額	5,080	524	3,287			1,269
補正後	319,865	20,708	138,850			160,307
補正予算額の 主な内訳	国民健康保険特別会計繰出金:5,080千円増(319,865千円) 保険基盤安定繰出金の増					
主な特定財源	国保保険基盤安定国庫負担金(保険者支援分):524千円 国保保険基盤安定府負担金(保険者支援分):262千円 国保保険基盤安定府負担金(保険税軽減分):3,025千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	国民健康保険特別会計への繰出金事業					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	衛生費	項	清掃費	目	塵芥処理費
所 管	生活環境部 まち美化推進課		クリーンセンター建設推進室			
事 業	1481	クリーンセンター整備事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	6章2 【環境と調和した持続可能なまちの創造】 環境負荷を低減する生活環境づくり					
事 業 期 間	平成22年度～平成29年度		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,123,988	8,100		973,500	100,000	42,388
補 正 額	△ 412,221	55,580		△ 396,800	△ 30,000	△ 41,001
補 正 後	711,767	63,680		576,700	70,000	1,387
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	計画支援業務等委託料:△22,820千円減(14,751千円) 敷地造成等整備工事費:△386,401千円減(528,863千円) 支障物件等移設補償費:△3,000千円皆減 関西電力の負担により支障物件等移設を実施したことによる。					
主 な 特 定 財 源	クリーンセンター整備事業費国庫交付金:55,580千円 清掃センター建設整備基金繰入金:△30,000千円 クリーンセンター整備事業債:△396,800千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	人口増に伴うごみ量の増加、打越台環境センターの老朽化等により新たなクリーンセンターの早期の建設・稼働が必要となっている。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3433	西垣外加茂線道路改良事業費				
市 総 合 計 画 ( 基 本 計 画 ) の 位 置 付 け	5章1 【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 道路交通ネットワークの整備・充実					
事 業 期 間	平成20年度～平成27年度		新規・継続		継続	
予 算 額 の 概 要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	19,410	9,350		6,800		3,260
補 正 額	△ 9,200	△ 5,335		△ 3,900		35
補 正 後	10,210	4,015		2,900		3,295
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	道路用地購入費:△9,700千円減(4,800千円) 物件補償料:500千円増(3,000千円)					
主 な 特 定 財 源	道路新設改良事業費国庫補助金:△5,335千円 道路新設改良事業債:△3,900千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	木津中央地区の街びらきにあわせて、既設市道の道路拡幅、歩道のバリアフリー整備等を行うことにより、木津駅周辺の公共交通のネットワーク形成を図る。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
所 管	建設部 建設課					
事 業	3434	内垣外内田山線他道路改良事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間	平成20年度～平成27年度			新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	32,125	17,600		12,900		1,625
補正額	17,640	9,427		7,000		1,213
補正後	49,765	27,027		19,900		2,838
補正予算額の 主な内訳	道路用地購入費:17,640千円増(49,640千円)					
主な特定財源	道路新設改良事業費国庫補助金:9,427千円 道路新設改良事業債:7,000千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	木津中央地区の街びらきにあわせて、既設市道の道路拡幅、歩道のバリアフリー整備等を行うことにより、木津駅周辺の公共交通のネットワーク形成を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	街路事業費
所 管	建設部 建設課 まちづくり事業推進室					
事 業	3418	東中央線整備事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章1【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】道路交通ネットワークの整備・充実					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	80,654	25,000		34,000		21,654
補正額	56,529			54,600		1,929
補正後	137,183	25,000		88,600		23,583
補正予算額の 主な内訳	東中央線整備事業負担金:56,529千円増(105,129千円) 国の平成25年度補正予算に伴う事業費の増加による。					
主な特定財源	街路事業債:54,600千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	京都府が施行する東中央線整備事業に対する負担金支払い及び関連事業を行う。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

平成25年度一般会計補正予算第6号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
所 管	建設部 都市計画課					
事 業	3556	木津中央地区公園建設事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	5章3【連携を強め地域を支えるネットワークの創造】 計画的な土地利用と快適な都市環境の形成					
事業期間				新規・継続		継続
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	409,000	204,500				204,500
補正額	△ 409,000	△ 204,500				△ 204,500
補正後						
補正予算額の 主な内訳	工事委託料:△409,000千円皆減 工事委託先である都市再生機構での入札が安価に落札されたため、平成24年度からの繰越予算内で執行可能となり、平成25年度予算を減額する。					
主な特定財源	公園建設事業費国庫補助金:△204,500千円					
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	木津中央地区における城址公園の建設を平成25年度に完了予定。また、地区外の緑と連担する地区東部に日常的なレクリエーション活動や休養を目的とする公園を整備する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3354	新設学校給食センター建設事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	4章2【豊かな心を育む教育・文化の創造】 一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携					
事業期間	平成25年度から			新規・継続		新規
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補正前	6,434					6,434
補正額	△ 6,434					△ 6,434
補正後						
補正予算額の 主な内訳	調査委託料:△6,434千円皆減 食数の動向及び既存センターの調理能力等の見直しによる。					
主な特定財源						
政策を必要とする 背景及び提案の経緯	市全体における児童生徒数の増加に伴い現施設での調理可能食数(8,500食)を上回ることが想定されるため、今後の動向を見極め、効率的な学校給食センターの運営を図る。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						